

福岡県公安委員会活動状況

<定例会の主な議題及び要旨>

平成22年2月18日（木）

1 協議事項

- (1) 福岡県警察の組織に関する規則の一部改正等について
警察本部から、平成22年春の組織改正に伴う「福岡県警察の組織に関する規則」及び「福岡県警察職員の配置定員に関する規則」の一部改正について説明があり、協議した結果、原案どおり決定した。

2 報告事項

- (1) 2月定例県議会について
警察本部から、平成22年2月24日から3月26日までの31日間の会期で開かれる2月定例県議会の日程及び警察関係議案等について報告があった。
- (2) 平成22年度県警警察費当初予算の概要について
警察本部から、平成22年度の県費警察費当初予算案の内訳について、暴力団排除総合対策費等の主な予算事項及び緊急雇用対策について報告があった。
- (3) 平成21年の少年非行の概要について
警察本部から、平成21年中、刑法犯や特別法班等で検挙・補導された少年の人員・傾向及び今後の課題と取組み内容について報告があり、委員から非行少年の立ち直りに向けた具体的な支援の状況についての質問がなされた。
- (4) 国立公園における産業廃棄物不法投棄事件の検挙について
警察本部から、平成22年2月9日、製紙会社が古紙を再生させる際に出た製紙スラッジを無許可処理業者に委託し熊本県内の国立公園内に不法投棄したとして、被疑者4名を廃棄物の処理及び清掃に関する法律違反で逮捕した旨の報告があった。
- (5) 小倉北区京町等における風俗環境浄化に向けた摘発について
警察本部から、平成19年11月から平成22年2月までの間、小倉北警察署と警察本部関係課が一体となって、小倉北区京町を中心とした風俗関係の浄化に向けた取締りを推進し、売春防止法違反等により、暴力団組員ら31名を検挙した旨の報告があった。
- (6) 道仁会四代目会長小林哲治の出所に伴う警戒の実施結果について
警察本部から、道仁会四代目会長の刑務所からの出所に伴い、出所を契機とした対立する暴力団による襲撃の阻止や、組関係者による出迎え等義理がけ行為を阻止するため、刑務所周辺や関係箇所における車両検問や警戒等を実施し、暴力団関係者を排除した状況について報告があった。

3 議題外

- (1) 指定市制度の在り方に関する警務部長会議について
警察本部から、平成22年2月16日、東京都で全国14道府県警務部長会議が行われ、指定市制度の在り方に関する意見交換がなされた旨の報告があった。